

取扱説明書

CC-Link 用 信号変換器 C2シリーズ

外形図、端子図および CC-Link 仕様は、仕様書(資料名：T-35105 SS-C2 シリーズ)をご覧ください。

このたびはタケモトデンキの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用いただく前に下記事項をご確認下さい。

●梱包内容

- ・変換器（本体+ソケット+入力抵抗器、冷接点センサ）…各 1
ただし、入力抵抗器は電流入力のときに付属、冷接点センサは熱電対入力のために付属。

●形式

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペックラベルで形式と仕様を確認して下さい。

ご注意事項

●電源定格

許容電圧範囲：スペックラベルおよび仕様書でご確認下さい。

●取付、取外し時の取扱

危険防止のために必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。

●設置条件

- ・屋内でご使用下さい。
- ・腐食性ガス、塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計の筐体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となる恐れがあるため避けて下さい。
- ・周囲温度が-10～+60℃を越える場所、周囲湿度が30～90 % RH を越える場所、結露する場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますから避けて下さい。

●配線経路について

- ・配線（電源線、入力信号線、出力信号線）は、ノイズ発生源（動力線、リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納したりしないで下さい。

取付方法

本体とソケットを分離するときは、ソケットの上下にある黄色いクランプを外して下さい。

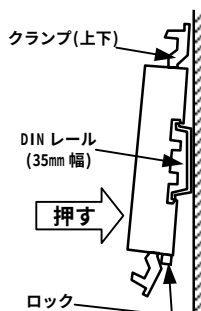
●DIN レール取付の場合

ソケットはロックのある方を下にして下さい。ソケット裏面の側上側フックをDIN レールに掛け、下側を押して下さい。

取外す場合はマイナスドライバなどでロックを下に押下げ、その状態で下側から引いて下さい。

●壁取付の場合

仕様書の外形寸法図により取り付けて下さい。



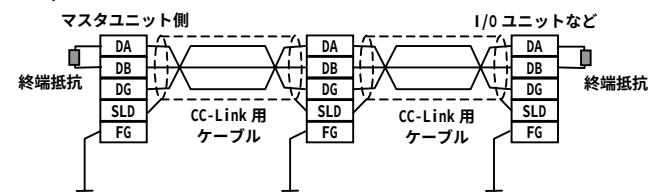
接 続

①入出力、電源、接地配線

各端子の接続は、仕様書または本体の結線ラベルを参照して行って下さい。入力抵抗器や冷接点センサが付いている場合は、入力配線と共締めして下さい。

②CC-Link配線

CC-Link指定ケーブル(倉茂電工社製 FANC -SB 0.5 mm 2×3 など)を使用して下さい。



点 検

①端子接続図の通りに結線されているか確認

②供給電源の電圧は正常か確認(電源LED点灯を確認)

電源端子間をテスタの電圧レンジで測定して下さい。

③入力信号は入力レンジ内か確認。

④出力信号の負荷を確認

負荷抵抗値が許容負荷抵抗を満足するか確認して下さい。

⑤RUN LED 点灯を確認

トラブルシューティング

C2シリーズの簡単なトラブルシューティングの方法を説明します。シーケンサCPU およびマスタユニットに関するものは、シーケンサCPU およびマスタユニットのユーザズマニュアルを参照してください。

①RUN LEDが消灯した場合

マスタユニットのトラブルシューティングの項を参照して下さい。

②ERR LED が点滅した場合

チェック項目	処置
正常動作中に局番、ポーレートを変化させていないか。	正常動作時の局番、ポーレートに戻す。

③ERR LED が消灯した場合

チェック項目	処置
局番、ポーレートの設定は正しいか。	正しい局番、ポーレートに設定する。

校 正

本器をご注文時の仕様通りにご使用するときは、校正の必要はありません。定期点検その他で校正が必要なときは、下記の要領で行って下さい。

■校正方法

・アナログ入力信号の校正

信号発生器で変換器に規準入力値を与えます。変換器出力は、マスタユニットのレジスタ値で読みます。

- ・MV出力信号の校正

規準出力値をマスタユニットのレジスタに書き込み、変換器出力値は測定器で読みます。

- ・測定値出力信号の校正

信号発生器で規準入力を与え、測定器でアナログ出力値を読みます。出力値は、OUTゼロ調整トリマとOUTスパン調整トリマで調整します。

調整は電源投入後10分以上経過してから行って下さい。

- ①模擬入力信号を0 %相当値に設定し、ZERO調整トリマで出力を0%に合わせます。
- ②模擬入力信号を100%相当値に設定し、SPAN調整トリマで出力を 100 %に合わせます。
- ③再び、模擬入力信号を0 %相当値に設定し、ゼロ出力を確認して下さい。
- ④ゼロ出力がずれているときは、①～③の操作を繰返して下さい。

保 証

本器は、社内検査を経て出荷されておりますが、製造上の不備による故障、または輸送中の事故、納入後1 年以内の正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。